

#ミライキッズ 小学生新聞



Scratchを使った
プログラミング教材
小学校授業サポート

ご希望の教育関係者様は こちらまで
✉ info@miraikids2020.com

NPO法人 ミライキッズ

Scratch プログラミング lesson

第2回「ネコがぐるぐるまわる！」

プログラミング(スクラッチ)を体験するよ! さわって遊んでみてね

- Scratch スクラッチ
<https://scratch.mit.edu/>
QRコードかURLから
スクラッチをひらこう!
- 画面が開いたら
赤ワケ「イベント」の中から
「がおされたとき」を選ぼう!
- 赤ワケ「うごき」の中から
「かいてんほうほうを さゆうのみ」にする
- 「がおされたとき」
「かいてんほうほうを さゆうのみ」にする

「さゆうのみ▼」をクリックして
「じゆうにかいてん」に変えよう!
- 「かいてんほうほうを さゆうのみ」にする

「さゆうのみ」
「かいてんしない」
「じゆうにかいてん」
- プログラムが完成!

「がおされたとき」をクリック
ため
ネコがぐるぐるまわるか 試してみよう!

ミライキッズ監修
プログラミング講師
川角 寛之 先生

親子で参加できる! プログラミング無料体験会

年長～小学6年生対象

#ミライキッズ Project

さいたま市 教育委員会後援

レイボックホール	さいたま市プラザノース
さいたま市大宮区大門町2丁目118 大宮門街 4-8F	さいたま市北区宮原町 1-852-1 第6セミナールーム
2/22(土) 集会室7 ①11:00～ ②13:00～ ③14:00～ ④15:00～	3/8(土) ①11:00～ ②13:00～ ③14:00～ ④15:00～
2/23(日) 集会室9 ①14:00～ ②15:00～	

お申込方法
QRからお申し込みください

TEL 10:00～18:00 / ※土日祝を除く
080-4552-5320

オンライン体験会

小学校 4・5・6年生

ミライキッズのテキスト開発に携わった講師が担当します

上記体験会に参加できないみんなは
オンラインで参加しよう!

体験会参加方法

2/8(土)	① 10:00～ ② 11:00～
2/9(日)	① 10:00～ ② 11:00～
2/14(金)	① 19:00～
2/15(土)	① 10:00～ ② 11:00～
2/16(日)	① 10:00～ ② 11:00～

子どものころから 「いのち」の大切さを知ろう!



博愛社
村上 武白様

子どものころから「いのち」の大切さを知ろう!をテーマに今回はオーロラホールを運営する博愛社の村上社長にお話を伺いました。

Q. このテーマに(子どものころから「いのち」の大切さを知ろう!)について少し教えてください

A. 私たちは日々、人の『いのち』に寄り添う仕事をしています。葬儀の現場では、多くの方が大切な人との別れを通じて、命の重みや尊さを改めて実感されます。しかし、日常の忙しさや当たり前のように続く日々の中で、その『いのち』の大切さやありがたさを忘れてしまうことも少なくありません。私たちがこの活動を始めたのは、未来を担う子どもたちにごそ命の大切さを感じ、学んでほしいと考えたからです。そのためには、まず親世代や大人たちが命について学び、日々の生活の中でその気持ちを子どもたちに伝えていくことが大切だと考えています。子どもたちが命の尊さを知ることは、家族や友人、そして地域の人々とのつながりをより深め、思いやりの心を育む第一歩です。また、命の大切さを理解することで、普段の生活の中でも『ありがとう』という感謝の気持ちや、相手を思いやる優しさが自然と生まれるのではないのでしょうか。感謝の言葉を伝え合うことは、何よりも人々との絆を強くし、私たちの暮らす社会全体をより温かいものにしていくと信じています。

Q. 具体的にどのような活動をしていますか

A. その一環として、私たちはYouTube を通じた発信活動を続けています。私たちは動画を通して、命の大切さや感謝の心を伝える内容を発信しています。日々の忙しい生活の中で、少し立ち止まって家族と一緒に考えたり、話し合ったりする時間を作っていただければ嬉しいです。ウクライナ戦争や環境破壊によって尊い命が失われていくニュースを見ない日はない現在、実は私たちの身近な場所でも大切な命と日々向き合って大切な人を送る仕事をしている人がいる。子どもたちに命の大切さを教えるためには、まず周りにおとなたちも改めて命について考えてみるのが大切だと感じたインタビューでした。

記事： 藤アンダー太田

先端デジタルテクノロジーによって、 ものづくりは大きく進化!

従来、子どものフィギュア作成は職人が四方向からデッサンを行い、素材を削り、手作業で着色する方法が一般的。しかしいまでは、約100台のカメラで同時に撮影したデータをもとに3Dポリゴンを作成して最先端の3D プリンターで着色済みのフィギュアを完成させることができるんです!

この技術を導入した株式会社アンダー(店舗名:FIGURE RIZE)は、「子どもたちの成長した姿を簡単にフィギュアとして残し、色あせない思い出を形にできる。子どもの頃から最新のデジタルテクノロジーに触れることで、ものづくり大国日本の新たな可能性を切り拓く!そんな子どもたちの明るい未来に貢献したい」と力強く語っているのが印象的でした。

記事: ミライキッズ埼玉編集部



写真

フィギュア



写真



子ども体力測定

埼玉初のミライキッズ無料体力測定(さいたま市教育委員会後援)が十二月一日(日)、大宮アルディージャファンフェスタの協力で開催されました。会場のNACK5スタジアムでは、たくさん子どもたちが一生懸命に2.5m往復走や鉄棒ぶら下がりチャレンジ、傍らで見守る保護者のみなさんの応援で子どもたちの記録もぐんと伸びました。

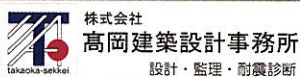
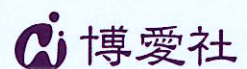
埼玉ミライキッズでは、今後もさいたま市内各所で無料体力測定を実施予定です。測定記録は、全国各地の2万人の子どもたちのデータと比較でき、お子さまの体力向上に気付きを与えてくれます。ぜひ、お子さまと一緒に遊びに来てください。



私たちはミライキッズを応援しています



株式会社ホビーベースイアローサブマリン
全国の直営店舗を通して多くのお客様へ魅力あるホビー・ゲームの世界をお届けしています。



さいたまの法務経営事務所
アーネスト法務経営事務所



社会福祉法人 博愛会
なぎさ川口宮町保育園

